

【学力テスト分析結果】

<結果>

- 国語B, 算数A, 算数Bは全国平均を上回っている。
- 国語Aは全国平均を下回っている。

課 題	対 策
<国語> ○漢字やローマ字の読み書き  ○図と表を関連付けて読むこと  ○自分の考えが伝わるように文章を書くこと  ○紹介したい内容をまとめて書くこと	<国語> ○漢字ドリルや練習帳での学習を継続する。 ○各教科等や日常生活で使用する文や文章の中で、適切に使えるよう継続指導する。 ○複数の資料から、課題を解決するために必要な図や表を選び、そこから分かることを関連付けて読む学習を多く取り入れる。 ○自分の考えを伝え合う活動を多く取り入れ、分かりやすい表現の仕方を学習する。 ○授業のまとめを、自分の言葉で書く活動を継続していく。 ○読書や新聞を読むことを奨励し、学校生活でも実施する。
<算数> ○基準量と比較量, 割合の関係の理解  ○四則計算の順序  ○式の意味を理解すること  ○分かったことや自分の考えを, 適切な言葉を使って伝えることや書くこと	<算数> ○基準量と比較量, 割合の関係を正しく捉えるために, 何が基準量に当たるか意識して問題文を読ませ, 数直線等を使って視覚的に捉えさせる学習をする。 ○四則が混合した式の計算のきまりについて丁寧に指導し, ドリル学習等で繰り返し練習する。 ○授業の中で, 日常生活に即した課題を設定し, 具体的な操作活動等も通して式の意味を考え理解させる。 ○友だちと伝え合ったり, 分かりやすく説明したりする活動を多く取り入れる。 ○自分の考えや授業のまとめを, 自分の言葉で書く活動を継続する。

【児童質問紙分析結果】

<結果> ○：良い点 ●：課題 ○毎日規則正しい生活をしている児童の割合が高い。(朝食摂取率100%) ●友だちの前で自分の考えや意見を発表することが苦手な児童の割合が高い。 ○授業で自分の考えを発表するときは, 相手にうまく伝わるように工夫している。(約80%) ●家庭でテレビやビデオ・DVD, ゲームに費やす時間が長い児童の割合が高い。 「4時間以上」 テレビ・ビデオ等：45.5% ゲーム：27.3% ●家庭で授業の予習・復習をしている児童の割合が低い。(実施率10%未満) ○地域の行事に参加している児童の割合が高い。 ●新聞を読んでいる児童の割合が低い。(ほとんど毎日, 週に1~3回読んでいる 9%) ●国語の勉強が大切だと思う児童の割合が低い。(45.5%) ●算数の授業で学習したことは, 将来, 社会に出たときに役に立つと思っている児童の割合が低い。(45.5%) ●算数の問題の解き方が分からないときは, あきらめずに色々な方法を考える児童の割合が低い。(18.2%) <対策> ・家庭生活における時間の使い道について, 児童の意識向上と保護者への啓発を図る。 ・友だちの意見や考えを大切にする雰囲気をもった学級づくりを推進する。 ・授業で学習したことの日常生活で生かせることを意識した授業を行う。 ・授業で学習していることが, 社会に出たときどのような場面で役に立つかを意識した授業を行う。 ・授業の中で自力解決できない問題は, 友だちに聞いたり, 協働して解決していく学習を積極的に取り入れる。 ・読書や新聞を読むことを推進していく。
--